令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	22	事業No.	144		
事務事業名	環境モデル都市行動計画進行管理事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	環境モデル都市推進課	開始	H21	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる
	分野別計画		飯田市環境基本計画（21’いいだ環境プラン）	
			第２次飯田市環境モデル都市行動計画改訂計画	
	法令・例規等		飯田市環境基本条例	
			飯田市再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくりに関する条例	

事業目的		
	対象	市民・事業者
	意図	市民（地域団体）が、持続可能な地域づくりと温室効果ガスの削減のため、住民主体の再生可能エネルギー活用事業に取り組む

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	★平成29年度は、地域公共再生可能エネルギー活用事業が２件創出されました。FITによる太陽光発電が普及する中で、太陽光発電に関しては、再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）に依存しない新たな視点での地域公共再生可能エネルギー活用事業の創出が必要になってきています。そこで、エネルギーの域産域消等新たな視点で、地域公共再生可能エネルギー活用事業の創出促す新たな仕組みづくりが必要です。

1年度取組

取組内容

第２次環境モデル都市行動計画改訂計画に基づき、地域公共再生可能エネルギー事業を地域環境権条例の支援によって創出していきます。

FITに依存しない、エネルギーの地産地消等新たな視点による地域経済の活性化と地域社会の課題解決を実現する仕組みづくり、地域における気候変動適応策について、具体的な検討に着手します。

環境モデル都市の取り組みを地域内外、国内外に積極的に情報発信し、環境モデル都市の取り組みの水平展開を図ります。また、環境先進自治体や電力事業者とのネットワークを生かし、これらの先進的な取り組みやノウハウを、環境モデル都市推進のための新たな政策立案に反映させます。

経費の内容	事業費(千円)
飯田市再生可能エネ導入支援審査会運営	746
地域環境権条例要綱検討	122
国、県との環境エネルギー政策意見交換・情報収集	194
環境先進自治体等を通じた情報発信・ネットワーク構築	853
気候変動適応策検討	27
公民連携による新たなコミュニティサービス構築	500
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
再エネ導入支援審査会での指導・助言	回	2	10	8	
環境先進自治体等との協議回数	回	3	12	16	

1年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	2,442	
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	2,442	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	1	2,442 0	環境モデル都市行動計画進行管理事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								